

2026 10月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2

TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室



宮永岳彦 粹 意 気 息

2026. 6. 13 SAT ▶ 12. 6 SUN



展示作品より今月の一点



《 習作 》



この作品は、油彩画「装」の習作であると思われます。今展では「装」と並べて展示しており、習作と完成形の油彩画を見比べることができます。作品の完成までの工程を追うことで、宮永の作品に対する思いをより深く汲み取る展示構成にしました。

水彩画材で大胆に色付けされた画面からは筆の勢いがはっきりと分かり、静かに座っている女性を描いているにもかかわらず、動のエネルギーを秘めた作品となっています。女性の何かを見つめるまなざしは、瞳に光が宿り意志の強さを感じさせます。習作は完成作品とは違い、真横を向いた顔を描いていて、流れるような頭髮のウェーブとフェイスラインから繋がるデコルテの美しさが際立つ魅力的な女性像です。

この作品が描かれた1970年は、宮永が本格的に油彩画制作に専念し始めた年でした。これ以降の油彩画は、静謐な雰囲気、民族衣装シリーズ、ヨーロッパの時代ドレスをまとった鹿鳴館シリーズ、ルネサンス期の絵画に影響を受けたルネサンスシリーズと続いていき、宮永独自の“美人画”を確立しました。

この習作にみられる、走るような筆遣いと無駄のない線で捉えられた女性の佇まいは、この後の作品にもその技術がより練り上げられたものとなって、活かされていくことになります。

1970年 原画

市民ギャラリーのご案内

入場無料

中地区教育文化研究所 子どもと楽しむ写生会 作品展

10月3日(土)～10月4日(日)
10:00～16:00 (初日 12:00 から最終日 15:00 まで)

中地区の子どもたちと保護者・地域の方が参加した写生会の作品展です。それぞれの表現を楽しんでください。

提供 tshop SOLO EXHIBITION —Sound From the Underground—

10月9日(金)～10月11日(日)
10:00～18:30

音楽とカスタムカルチャーが融合する作品展。自作 BGM とともにご覧ください。

第26回カメラクラブ遊友写真展 “それぞれの世界”

10月28日(水)～11月1日(日)
10:00～17:00 (初日 13:00 から最終日 16:30 まで)

「会員の個性と感性を大切に」をモットーに、様々なジャンルの写真を各会員のミニ個展のように展示します。

11月の市民ギャラリー展覧会の予定

鶴巻デジタル写真教室(写真展)

11月10日(火)～11月15日(日)

佐藤庄市(絵画展)

11月25日(水)～11月29日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。

※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間 150 円、以降 30 分ごとに 100 円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

観覧料 ・一般 300 円 (弘法の里湯利用者は 100 円引き)

・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

開館時間 ・午前 10 時から午後 7 時 (入館は午後 6 時 30 分まで)

10月の休館日： 5日(月) 13日(火) 19日(月) 26日(月)